

駅でのゆるやかな 集いが生む 地域のウェルビーイング



泉ヶ丘駅 commons で毎月開催する本講座は、身近なテーマをきっかけに、一人ひとりがウェルビーイングを自分に関わることとして考えてみるための講座です。この場で生まれた気づきやつながりを、これからの交流や活動へと広げていくことを目指しています。地域と大学が共に創る学びと対話の場に、ぜひご参加ください。

会場

帝塚山学院大学 ウェルビーイング共創ハブ 泉ヶ丘駅 commons
泉ヶ丘ひろば専門店街 2階 (南海泉北線泉ヶ丘駅 改札を出て右へ徒歩3分)

事前申込制
参加無料

- ・先着順
- ・定員24名

vol.5

「ヘルスケアから考えるウェルビーイング共創」 — 人・地域・テクノロジーがつながるこれからの暮らし —

長年にわたり泉北地域で健康増進や地域づくりに取り組んでこられた高井逸史先生をゲストにお迎えし、地域での支え合い、テクノロジーの活用を含めた、これからの暮らしを支えるものとしての「ヘルスケア」について考えます。当日は、ゲストと参加者、参加者同士の対話を通して、人・地域・テクノロジーがつながるこれからの暮らしを共に考え、一人ひとりが日々の暮らしの中でできることや、地域で始められる活動のきっかけを見つける機会とします。

日時 2026年5月30日 (土) 15:30~17:00

ゲスト

大阪経済大学 人間科学部 人間科学科

教授 たかい いつし 高井 逸史 氏

リハビリテーション科学、栄養学、健康科学をご専門とし、介護予防、健康増進、地域づくりをテーマに、研究と実践の両面から幅広く活動されています。泉北ニュータウンにおいても、地域で暮らす人々の健康と生活を支える活動を重ねてこられました。医療や健康づくりの視点に加え、人と人とのつながり、地域での支え合い、テクノロジーの活用なども含めながら、「誰もが地域の中で心地よく暮らし続けること」を大切に活動に取り組まれています。



ナビゲーター

帝塚山学院大学 副学長・食環境学部長・
社会連携機構長・ウェルビーイング共創ハブ代表

教授 にしかわ よしかず 西川 禎一 (農学博士・獣医師)



申込方法

<https://forms.office.com/r/isHxkrptzj>

上記URLまたは右記二次元コードよりお申し込みください。
申込期間終了後、受講のご案内をメールにてお送りいたします。
※お申し込みは先着順で受け付けております。
定員に達した場合は、ご参加いただけない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

5月24日(日)23:59
申込み締切

◆参加無料・先着順



【申込フォーム】



帝塚山学院大学 ウェルビーイング共創ハブ
〒590-0113 大阪府堺市南区晴美台4-2-2
TEL.072-247-4567 Mail : osoc@tezuka-gu.ac.jp



【大学HP】

本学は、文部科学省及び日本私立学校振興・共済事業団が実施する「令和6年度 少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援」事業において、メニュー1「少子化時代をキラリと光る教育力で乗り越える、私立大学等戦略的経営改革支援」の対象大学として選定されました。